



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2026

ウッドデザイン賞2026、本日6月22日から応募開始！ ～最優秀賞として新たに「文部科学大臣賞」の授与が決定～

2026- 6
PRESS RELEASE

2026年6月22日（月）

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

「ウッドデザイン賞2026」は本日、6月22日から応募受付を開始いたします。
応募要項(第一版)は以下の公式サイトからダウンロードできます。



「ウッドデザイン賞2026」公式サイト <https://www.wooddesign.jp/>

SDGsやカーボンニュートラルへの取組が必須となっている今、森林や木材の利活用がクローズアップされています。木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を評価・表彰する顕彰制度が、「ウッドデザイン賞」です。今年度も本日、6月22日から応募を開始、全国から優れた作品が集まることを期待しています。2026のトピックとしてこれまでの最優秀賞の4大臣賞に加え、「文部科学大臣賞」の授与が決定いたしました。また世界3大アワードのひとつ、ドイツの「iF DESIGN AWARD2027」と連携協定を締結も継続され、ウッドデザイン賞2026受賞作品が iF DESIGN AWARD2027にエントリーすると、特典が与えられます。

～実施概要～

■名称：ウッドデザイン賞2026

■応募受付期間：2026年6月22日(月)10:00～ 7月31日(金)18:00

■応募対象分野：建築・空間、技術・建材、プロダクツ、コミュニケーション、調査・研究の5分野

■表彰部門 ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ&ワークスタイルを提案しているものが対象
ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

■賞の構成

最優秀賞／数点(※現在申請中)
優秀賞／数点×3部門(※現在申請中)
特別賞／数点
奨励賞／数点×3部門
ウッドデザイン賞(入賞)／二次審査を通過したものすべて

■スケジュール(予定)

6月22日～7月31日 応募期間
8月中旬 第一次審査結果通知
8月18日～8月31日 第二次審査申請、エントリー料振込
9月 1日～10月8日 第二次審査期間(現物等審査)
10月 9日 ウッドデザイン賞2026(入賞)発表
11月10日 最優秀賞、優秀賞、特別賞、奨励賞発表

最優秀賞 【文部科学大臣賞】 1点	最優秀賞 【農林水産大臣賞】 1点*	最優秀賞 【経済産業大臣賞】 1点*	最優秀賞 【国土交通大臣賞】 1点*	最優秀賞 【環境大臣賞】 1点*
----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------

※すべての入賞の中から最も優れた作品 (*は昨年実績、現在申請中)

ライフスタイルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品	ハートフルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品	ソーシャルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品	日本の技・文化特別賞 【日本ウッドデザイン協会会長賞】 数点 ※プロダクツ、建材分野が対象
---	---	---	--

最終審査にて選出

ウッドデザイン賞(入賞)

■エントリー料

1件につき55,000円(消費税込) 第一次審査は無料。第一次審査を通過し、第二次審査進出の作品はエントリー料をいただきます。ただし以下の場合、金額が異なります。詳しくは応募要項をご覧ください。

◆中小企業、個人事業主、自治体、非営利法人の場合：1件につき、33,000円(消費税込) ※条件があります

◆同一作品を複数分野に応募する場合：2分野以降は半額 / 調査・研究分野への応募：無料 / 一般社団法人日本ウッドデザイン協会の特別会員(自治体、公益的機関等)：無料

■応募個別相談会を開催します！

分野・部門の選び方、プレゼンテーションの書き方など、応募に関する個別相談会を実施予定です。1回あたり15分。詳細はウッドデザイン賞公式サイトまで。



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2026



■iF DESIGN AWARD 2027との提携

今年度も世界で最も歴史があり、世界3大アワードのひとつ、ドイツの「iF DESIGN AWARD 2027」と連携協定を締結いたしました。ウッドデザイン賞2026を受賞した作品が iF DESIGN AWARD 2027 にエントリーすると、以下の特典が与えられます。

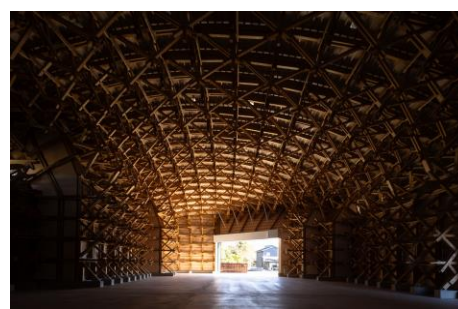
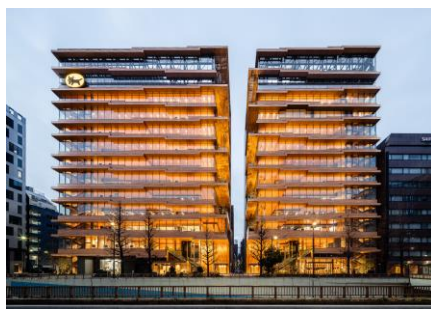
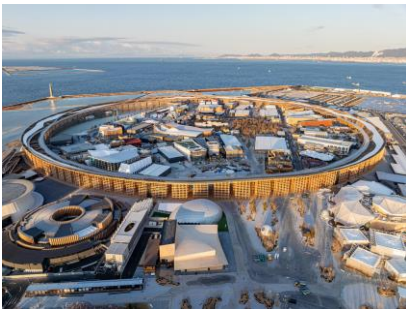
(1) iF DESIGN AWARD 2027 の応募登録費用が免除されます

(2) iF DESIGN AWARD 2027 のオンライン・プレセクション(デジタル審査)が免除されます

上記により、(一般公募の)プレセクション終了時点でiF DESIGN AWARD 2027 のファイナリストとして、2027年2月下旬にドイツにて開催する最終審査に直接進むことができます。詳細は改めてウッドデザイン賞公式サイトにて公表いたします。

※参考 iF DESIGN AWARD ウェブサイト <https://ifdesign.com/en/>

【参考:ウッドデザイン賞2025 最優秀賞(4大臣賞)の例】



写真左から、①農林水産大臣賞「2025年日本国際博覧会 大屋根リング」(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ほか)、②経済産業大臣賞「ヤマト本社ビルA棟・B棟」(日建設計・鹿島建設設計共同体ほか)、③国土交通大臣賞「エバーフィールド木材加工場」(株式会社エバーフィールドほか)、④環境大臣賞「美郷町カヌー艇庫 カヌーパークみさと カヌーレIMAI」(株式会社 STUDIO YYほか)

同時募集:「あなたのおすすめウッドデザイン」をご紹介します!

ウッドデザイン賞2026の募集開始に合わせ、「これはウッドデザインにふさわしいのではないか」「このデザインが素晴らしい」といったおすすめの木製デザインをご紹介します。

QRコードを読み込んでいただくご紹介のフォームに入ります。

ご紹介いただいた方から抽選で、オリジナルの木製グッズをプレゼントします。

募集期間 7月3日まで



主催団体:一般社団法人日本ウッドデザイン協会

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体(一般社団法人)です。会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。



JWDA
もっと、木と

名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

英文名 Japan Wood Design Association(略称:JWDA)

設立 2021年11月18日

所在地東京都千代田区大手町1丁目2番1号 Otemachi Oneタワー6階 ワークスタイリング内

会長 隈 研吾

会員 201(企業、団体、自治体等、2026年6月時点)



「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト

<https://www.wooddesign.jp/> ★最新情報を随時公開しています★

「ウッドデザイン賞」公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

ACCESS

●本件に関するお問い合わせ先

日本ウッドデザイン協会内 ウッドデザイン賞運営事務局(担当:高橋)

E-mail : press2026@wooddesign.jp